

令和8年度「伝統工芸 青山スクエア」の ダイレクトメールデザイン・卓上カレンダー・印刷・発送・納品業務の公募について【企画競争】

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会（以下「伝産協会」）は、伝統的工芸品の総合展示・情報発信施設として運営する「伝統工芸 青山スクエア」の広報物のデザイン、印刷・発送・納品を一括して委託できる事業者を公募いたします。以下をご確認のうえご応募ください。

1. 公募概要

「伝統工芸青山スクエア」の来店誘致のために、以下を制作する。

- ① 定期ダイレクトメール（令和8年度中に4回予定）
- ② 令和9年卓上カレンダー（令和8年11月頃に1回発送予定）

共に顧客メンバーシップ制度（友の会）の会員・関係者に送付するほか、「伝統工芸青山スクエア」と伝産協会が主催する催事会場で配布する。

①②のデザイン制作、入稿・印刷加工・発送、納品まで一括して委託する。②は新規撮影を伴うため、撮影ディレクションを含めて委託する。

2. 委託・契約期間

令和8年度中（令和8年4月頃～令和9年3月）

3. 仕様書

① 定期ダイレクトメール

「伝統工芸 青山スクエア」では、通年、「特別展」「匠コーナー」という2つの催事を開催する。その会期情報の予告のため、年度中に4回（約3ヵ月ごとに会期を掲載）、カレンダーに落とし込んだデザインのダイレクトメールを制作すること。なお会期が分かりやすく伝わるのであれば、カレンダー以外の表現・デザイン提案も可とする

【月の区切りと発送の目安（予定）】

	掲載スケジュール（月の区切り）	納品・発送時期
1回目	5月・6月	委託後要相談
2回目	7月・8月・9月	6月頃
3回目	10月・11月・12月	9月頃
4回目	2027年1月・2月・3月	12月頃

※月の区切り、発行回数は変更の可能性がある

【デザイン・仕様】

- ・両面4色印刷であること。
- ・カレンダーの可読性を高めるために、定形外（変形）サイズの提案も可とする。
ただし会場配布を考慮し、用紙サイズを検討すること。また制作・配送コストも考慮すること。
- ・全4回の基本デザイン（フォントやデザインの方向性）は共通とし、年度を通して統一感があること。ただし各回、配色やあしらい、季節感の演出などの工夫により差別化を図ること。
（各回のデザインの詳細は委託決定後に、協議して決定する）

〔デザインの補足〕

- ・定期ダイレクトメールは新規写真の撮影は想定していない。写真素材をデザインに用いる場合は、伝産協会が所有する宣材データを支給する。（ただし効果的なデザインの表現上、新規撮影が必要な場合は、理由と撮影対象を明記し、企画提案すること。）
- ・イラストを用いる場合、フリー素材の利用は原則不可。新規で書き下ろすこと。
- ・写真、イラストを新規で用意した場合、その素材の二次使用権は伝産協会が所有する。
- ・デザインの提出後、テキストの校正機会を最低2回設けること。
- ・色校正は必須ではない。ただし特殊な用紙やインクを用いる場合等は、必要に応じて色校の機会を設けること。その場合、費用を見積りに記載すること。

〔印刷部数（1回ごと）〕 5,000枚

〔発送部数（1回ごと）〕 3,000件

- ※発送先は毎回異なる。都度、Excelにて住所録を支給する（なお発送先は日本国内のみ）。
- ※発送方法は提案すること。
- ※余丁2,000枚は、伝産協会に納品すること。

②令和9年度卓上カレンダー

ノベルティとして年度中に1回制作する。発送・納品は、2026年11月末～12月上旬を予定。

〔仕様〕

- ・カレンダーの暦は2027年1月～2028年12月／表紙と合わせて計13枚想定
- ・カレンダーサイズ W202×H100程度
- ・色表4C 裏1C 用紙マットコート160k（用紙の変更の提案可）
- ・既成の卓上カレンダー用の透明ケースに、計13枚を封入すること。
- ・暦の玉（祝祭日等の確認を含む）の校正も委託する。

〔デザインについて〕

- ・13枚の表面（4C印刷面）には、「伝統工芸青山スクエア」の取り扱い作品を新規撮影し、デザインに反映すること。なお撮影作品の選定は、伝産協会の職員が行う。
- ・カレンダーの裏面には切手枠を設け、暦部分を切り離すとポストカードとして利用できるようにすること。
- ・卓上カレンダーの掲載テキストは、伝産協会が支給する（カレンダーの裏面には、写真の伝統的工芸品の説明テキストを掲載予定）
- ・上記を含めデザインの詳細は、委託決定後に協議のうえ決定することとする。

〔撮影について〕

- ・撮影ディレクション（カメラマンの手配、日程調整、撮影備品の準備等を含む）も委託する。
- ・撮影作品は展示品現品のため、破損・汚損等のトラブルを回避すべく、伝産協会の会議室（東京都港区赤坂8-1-2、2階／伝統工芸青山スクエアの上階）にて撮影することが望ましい。
ただし一般的なオフィスのため、任意の専用スタジオを希望する場合は、責任者による車での移動が可能な関東近郊のみ可とし、作品の宅配便・赤帽等、責任者の手を離れるかたちでの輸送は不可とする。万が一、搬出入・撮影中に作品破損・汚損が生じた場合は、弁済対象とする。

〔写真データの納品・二次使用について〕

撮影データは協会に納品すること。その二次使用权は伝産協会が所有する。

〔制作部数〕 5,000部

〔発送部数〕 3,000部

〔発送時の注意〕

- ・発送時、「送付状」を印刷し、卓上カレンダーに同梱し、発送すること。なお送付状の仕様は片面・スミ1色とし、用紙サイズは配送コストがかからないサイズで提案すること（テキストは協会支給）
- ・発送先はExcelにて住所録を支給（なお発送先は日本国内のみ）。
- ・発送方法は提案すること。
- ・余丁1,500部は伝産協会（都内）、500部は京都に納品予定（変更の可能性ある）。

4. 公募提出書類

以下の書類を、E-mail で送付すること。※〔3〕のみ任意提出とし、それ以外は全て要提出。

(1) 見積書

- ◎ 通年委託の総額を掲載すること。
- ◎ 見積明細は「定期ダイレクトメール（4回分）」「卓上カレンダー」で項目を分けること。
- ◎ 「デザイン費・撮影費・印刷費・発送人件費・送料」を分けること。その他想定される費用がある場合は、項目を分けて明記すること。

(2) 定期ダイレクトメール（1回分）のデザイン案

(3) 〔任意〕デザインコンセプトに関する説明資料

別紙「公募用デザインの提出について」
をご確認のうえ、デザイン案を作成・提出
してください。

(4) 会社概要

(5) 業務体制表（再委託先がある場合は、会社情報を明記すること）

5. 提出方法

電子メールにて、以下に送付すること。

件名：「令和8年度「伝統工芸 青山スクエア」DMデザイン公募」

送付先：kikaku@kougei.or.jp

※添付または任意のオンラインストレージの利用可。

※セキュリティやその他の理由により「デザイン案」のみ、郵送・宅配便での送付を可とする。希望者は事前に上記にメールで連絡すること。なお送料は発払いとし、提出期限までに到着すること。

6. 提出期限

令和8年 3月 31日（火） 12:00 締切

7. 委託決定後のデザイン案の取り扱いについて

提出され、選定されたデザイン案（1回分）をベースに、伝産協会と協議し、調整・修正のうえで、最終的なデザインを決定する。

8. 注意事項

■ 著作権に関する事項

1. 下記の場合、採用後であっても採用を取り消します。

- (1) 既出のデザインと酷似している場合
- (2) 商標その他の第三者の権利を侵害している場合
- (3) 公序良俗に反する場合
- (4) 法令または本要項に反する場合

2. 納入物に関して

- (1) 著作者人格権を行使することはできません。（制作物へのクレジット掲載不可）
- (2) 納入物とそれに付随するデータ（撮影データやテキスト など）は当協会が他の目的においても使用权を有するものとする。

・提出書類は返却しない。また選考結果に関わらず、応募書類及び提出物に対価を支払うことはない。

・**本件に関する問合せはメールのみ可。**

・公募価格、選考結果への問い合わせは受け付けない。

・デザイン案用に提供するデータは、本公募以外での使用を禁ずる。

9. 問い合わせ

E-mail : kikaku@kougei.or.jp

担当：一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会 担当／企画部・賀来

〒107-0052 東京都港区赤坂 8-1-22